



とつか
2018年7月会報 第285号

国際会長(IP) Moon Sang Bong (韓国)

2018 | 主 題 “Yes, we can change” 「私たちは変えられる」

| スローガン “Courage to challenges” 「挑戦への勇氣」

| アジア太平洋地域会長(AP) 田中 博之 (東日本区)

| 主 題 “Action” 「アクション」

~ | スローガン “With Pride and Pleasure” 「誇りと喜びを持って」

| 東日本区理事 (RD) 宮内 友弥 (東京武蔵野多摩)

| 主 題 「為せば、成る」 “No challenge, No fruit.”

2019 | スローガン「ワイズが何をしてくれるかではなく、あなたがワイズに対して何が出来るかを考えて実行しよう」

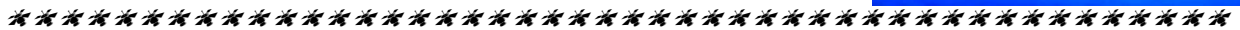
| 湘南・沖縄部部長 佐藤 節子 (厚木)

| 主 題 「心を元気に きずなを深めあえるワイズをめざそう！」

| クラブ会長 浦出 昭吉 「今こそ会員増強目指して初心に帰ろう」

主 題 | 副会長 吉原 訓 書記 加藤 利榮 会計 鈴木 ひろ子

メネット事業 吉原 和子 担当主事 瀬戸 俊孝



会長ひと言

浦出 昭吉

~今こそメンバーの維持・拡張を~

‘月日の経つのは早いもの’ とよく言われますように、私が選ばれて会長となり クラブ活動を始めて丸2年が経過いたしました。

この間にあって、さしたる事故もなく無事に諸先輩の育んでこられた諸行事や事業を無事に継続・踏襲できましたことは、ひとえに皆様のご協力の賜物と 役員一同になり代わり、心からお礼申し上げます。本来なら、ここで私は退き、選手交代して新年度を迎えるべきところではありますが、皆さまよくご存知のようにそれもままなりませんので、引き続きもう1年、今の体制のまま、例年どおりクラブ運営をしてまいります。

皆さまの一層のご協力をお願い申し上げます。

そして、国内でただ一つ、世界でも英国に次いで二番目となる‘子ども用絵本の点字図書館創設’を目指すユニーフへの支援や、YMCA が年間行事として殊のほか力を入れている‘チャリティーラン’や‘Y祭バザー’への注力、また最近定着しつつありますユース・リーダーやパン工房アンジュへの支援等々、これまで実施してきた諸活動はもちろんのこと、日々の生活や行動の中から 私たちの悲願でもありますメンバーの維持・拡張を図っていくことができますよう、会員一人ひとりが お互いの健闘を誓い合いたく存じております。

今年度も相協力して進んでまいりましょう。

◎今月の聖句◎

「空の鳥をよく見なさい。種も蒔かず、刈り入れもせず、倉に納めもしない。だが、あなたがたの天の父は鳥を養ってくださる。あなたがたは、鳥よりも価値あるものではないか。」

—マタイによる福音書6章26節—

皆さんは、毎日を雑事に追われ費やしておられることと思います。時には疲れが出たり行き詰まりを覚える時が有るかもしれません。そんな時、空飛ぶ鳥の姿を良く見なさい。しっかりと見てごらんください。日ごろ近くにありながら見落としているものを改めてしっかりと見つめていると、いつの間にか心がリセットされることがあるものです。

キックオフ

強調月間 YMCA サービス

ASF・RBM

キックオフ ‘Kick off’、ワイズの年度初め、さあ 今年こそは…と決意新たにワイズ活動に入りましょう。

YMCA サービス、区のサービスとともに、クラブの地元YMCA への適切なサービスも推進しよう。ASF ‘Alexander Scholarship Fund’ : YMCA への支援活動・@500 円以上

RBM : マラリア撲滅キャンペーン—国連提唱— @800 円以上

6月在籍者数			6月出席者数			出席率	ファンド	B	F	B	F	CS・TOF・	B A P Y	ロ	バ
メ	ン	11	メ	ン	10	94%	他	(円)		(g)		A S F	(円)		(円)
メ	ネット	8	メ	ネット	3		前	月	迄	0	0	0	10,000		26,500
			ゲ	スト	ら	2	当	月		0	0	0			0
計		19	合	計		15	累	計		0	0	0	10,000		26,500

★強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う★

☆第21回東日本区大会（第1例会振替え）報告☆

浦出 昭吉

日時： 2018年6月2日(土)10:30～3日(日)12:00

会場： 沼津・プラザヴェルデ・コンベンションホール

参加者：(メン) 浦出・加藤・佐藤・瀬戸・土方・若木

(メネット) 浦出・加藤 計 8名



カナダ・フレデリクトンからのBF代表らを迎え、沼津駅前のコンベンションホールにおいて開かれた大会に、最近では最も多い480名が参加しました。

開会に先立ち10:30からの年次次議員会、メネットアワー、

担当主事にそれぞれ参加し、また加藤ワイズは久しぶりに開かれた‘元理事懇談会’にも参加、みなさんが無駄のないひと時を過ごしました。そして、オープニングセレモニー、定番、パナーセレモニーでは、何回目かの旗手となって壇上へ…(写真)。また、メモリアルアワーでは、召された知り合いの方々も何人かおられ、特に、横浜の高杉兄が写真共々紹介された時は、感慨一入でした。

来賓祝辞では、頼重秀一沼津市長を始め4人の方々が登場し、全員がノー原稿で、ユーモアを交え、それぞれに特徴のある内容に一驚しました。中でも4月に着任して間もないと断りながらの市長さんのお話は、情感が溢れていて、たいへん好感が持てました。

小憩を挟んで始まった「東日本区アワー①」では、栗本理事の若さ溢れる活動状況が身近に感じられ、いつになく聞き入っておりました。さらに、部長報告、いつものことながら決められた時間内にいかに部やクラブの活動の状況を要領よく行うかが、部長一人ひとりの器量の見せ所ですが、そこはベテランの金子部長、大変うまくまとめられて報告され、「…なお少々の時間を頂いて…」と断ったうえ、20回と

回を重ねられた8月の納涼例会の功労者加藤ワイズが紹介されて起立、満場の拍手に応えられたのは出色でした。

また、短時間ながら、東日本及び九州北部豪雨の災害支援の報告では、画面の生々しさに心が痛みました。

そして、記念講演は、競泳史上最年少で金メダルに輝いた岩崎恭子さんの、‘幸せはいつも自分でつかむ’と題し、これまたノー原稿でたっぷり50分、大いに聴き応えがありました。現在40歳、でも、現役だそうです。

18時過ぎに始まった全員が着席しての晩餐会、途中、部ごとの演し物を挟んでたっぷり2時間、十分な飲物とお料理、そして日ごろご無沙汰している仲間との触れ合いに大忙し、気が付けば早や閉会の時間になっていました。

明けて2日目は、聖日礼拝、東日本区アワー②、理事・役員引継式、そして閉会式…、順調にプログラムは進み、お別れのごあいさつもそこそこに、私たちは‘海の幸コース’の貸切バス乗り場へと歩を早めました。



☆‘海の幸コース’に参加して☆ 加藤 利榮

大会後の恒例、エクスカージョンに浦出ご夫妻共々標題のコースに加えていただき、晴天に恵まれた3日午後のひと時を満喫しました。

用意された大型観光バスはほぼ満席、京都の森田・岡本ご夫妻らお馴染みさんもご一緒に、スタート前から盛り上がりしております。

初めに立ち寄った処は‘沼津港深海水族館’、目玉は‘シーラカンスの謎’のテーマコーナーと‘駿河湾と深海生物’、謎に満ちた深海魚やヒカリキンメダイやタカアシガニなどが紹介されていました。

さて、昼食は各自お好みで…と、新鮮な魚ネタのすしやさんに…、お腹も満足した処で‘港八十三番地’へ…。‘お魚何でもござれ’の土産物店の数々、両手一杯買い込んで再び車上の人となりました。

そして次いで訪れたのは、‘沼津御用邸記念公園’、かつて皇族方ご使用の邸内、質素で和風の造りに、私にはもう一つの思い出が…。



50年ほど前、地続きにあった‘駿海荘’という公務員の保養所が御用邸の一部との噂から、当時、利用の度に往時を偲んだことを思い出し、渡り廊下を歩きながら、ある種の感慨が去来しました。

16時過ぎ、三島駅で解散しました。

☆第2例会報告☆ 浦出 昭吉

日時：6月19日(火) 18:30～20:00

場所：湘南とつかYMCA 205号室

出席者：(ゲスト) 岡 進さん (入会候補者)

(メン) 加藤・佐藤・瀬戸・土方・吉原・若木・浦出

(メネット) 吉原 計 9名

◇ 報告事項

- ① 6/2～3 : 第21回東日本区大会 (別掲)
- ② 6/5 (火) : 第81回Y-Ys協議会 (別掲)
- ③ 6/6 (水) : カナダBF代表歓迎夕食会 (別掲)
- ④ 6/16 (土) : 第4回湘南・沖縄部評議会 (別掲)
- ⑤ YMCA報告：担当主事会報告 (別掲) ほか

◇ 協議

- ① 第1例会：7/7・総会・ユニリーフ報告 ほか
- ② 新年度の陣容・主題・会計担当の件
- ③ 岡 進さん再入会の件：再入会について ご本人了承
入会式：8/21 (火) 納涼例会時に行う。
- ④ 「会員ひとこと」の担当者の確認

◇ その他

関係者に7月号ブリテンの原稿を依頼した。

☆第81回Y-Ys協議会から☆

加藤 利榮

日時: 6月5日(火) 19:00~20:30

場所: 横浜中央YMCA 501号室

出席者: (YMCA) 田口総主事・青木部担当主事ら6名
(ワイズ) 金子部長・佐藤次期部長ら13名

開会礼拝の後、総主事挨拶では、理事長の交代、日本語学校やブランディング推進状況など、部長から区大会などが報告された。

協議では、チャリティーラン、AIDS文化フォーラムへの協力要請及びエクステンション委員会関係について意見が交わされた。

報告では、会員総会、区大会、ピンクシャツデー、富士山YMCA研修棟献堂式等がYMCA担当者から、また部評議会、区大会、及びクラブ報告がワイズからそれぞれあって、定刻に閉会した。

次回: 9月4日(火)19:00~・金沢八景クラブ担当を確認



【特別寄稿】

☆常念岳自慢☆

松本クラブ 金井 宏素

ワイズのご縁で信州松本からお届けいたします。
松本クラブに入会して18年、松本市東端にある分水嶺の、日本海側に位置する谷間の高台で野菜の自給自足を目指し、現在、百姓の真似事をしていきます。

この地は、昭和28年に松本市に合併される以前は入山辺村(いりやまべむら)で、‘山に入る辺り’という地勢が由来らしく、自然豊かな山里です。

「立て廻す高嶺は雪の銀屏風 中に墨絵の松本の里」と謡われたように松本は大きな盆地で、盆地には安曇野も含まれます。

在所の高台から市街地を俯瞰したその西方に、屏風のように南北に連なるのが常念山脈で、中央に端正なピラミッド型に聳えるのが日本百名山の一つ常念岳(2,857m)です。四月に雪解けが始まり、谷筋に黒衣の‘常念坊’が現れると、麓では田植えの準備が始まります。

主峰と前峰からなる常念岳は、見る場所により山容が大きく変わります。そのため自分の所から見る常念が一番美しいと、地区の人たちは、それぞれに常念自慢を持っています。他地区の住人に誇示するものではなく、その土地に暮らす人たちだけの自己満足の発露です。



(松本クラブの金井さんから素敵な原稿を頂きました。有り難うございます。)

☆第4回部評議会から☆

若木 一美

日時: 6月16日(土) 15:00~17:00

場所: 横浜中央YMCA 606号室

出席者: 金子部長・佐藤次期部長ら23名

金子部長から、ワイズデー・イベント以外は予定した事業が終了した旨の報告が、また伊藤会計から単年度決算で約35,000円の残金見込である旨の報告が各々ありました。

次いで佐藤次期部長から事業計画案やエクステンション委員会の継続案ほか提案され、一部修正し承認されました。

終わりに、金子部長から次々期部長が沖縄クラブの森田幸二郎氏に決定した件で特別委員会を設置して検討したい旨の提案があり、意見として、第3回評議会の決定に異論があり、那覇クラブの同意について確認が行われたが、金子部長から同意と委任を受けている旨発言があり、賛同が多いことから、詳細については特別委員会を設け検討することとなりました。

他の部でも部長候補、区でも理事候補の人選に苦慮しています。規則や慣例をやや緩やかに運用されてはいかがでしょうか？



☆BF代表をお迎えして☆

加藤 利榮

今から22年前の1996年8月に第62回国際大会がカナダのフレデリクトンで開催された折に参加した懐かしさもあって、彼の地からお見えのBF代表のトッド・ロビンソンご夫妻の歓迎夕食会が6月6日夜、中華街の廣東飯店で開かれるというので、早速金子部長にその旨を…、楽しみにして参加しました。

お客さん共々10名が、食事に入る前に名刺の交換や自己紹介、当方も持参した当時の‘大会綴り’をお見せしながらの説明に一々頷かれ、ご夫妻で額を寄せるように見入っておられました。

高校の教師をされる傍らメソジスト派の牧師さんでもいらつしやるとか…、終始笑顔でさすがBF代表…、頃合いあって部長から乾杯の音頭をよろしくということで、カンパイ!

次々と運ばれてくる料理を奥様のカレンさん共々巧みな‘お箸さばき’、お見事です…!(写真)。お二人に笑顔が絶えません。フト、私ども夫婦が40年ほど前にBF代表としてカナダやアメリカを訪問した折、カナダでは、フレデリクトンの直ぐ西隣のオンタリオ・ケベック州のロンドンという小さな町に1週間ほどホームスティした当時の事を思い出しておりました。連夜の歓迎パーティに、‘果たしてこの様に素敵な笑顔で振る舞っていたかな…。’と。

前もって伺っていたように、紹興酒などのアルコールの類いは、もっぱらお迎えの側に限られて…。時満ちて一同記念撮影に…、そして、‘楽しい旅を…’と固く握手を交わしお別れしました。



☆YMCA だより☆

瀬戸 俊孝

～たくさんの出会い、変わらぬ仲間～

6月2日(土)～3日(日)、沼津にて開催されたY's 東日本区大会に参加させていただきました。改めてY's 皆さんの活動とスケールの大きさを知り、私にも何か出来るかな?…と考えさせられるよい機会となりました。そこでは、10年以上ぶりに、東京YMCAの先輩と出会いました。落ち着いて、お話しする時間ありませんでしたが、久しぶりにお会いして、違和感もなくお話しできたことはとても嬉しかったです。

6月5日(火)～8日(金)は、台湾の台北YMCAに講師として招かれ、成人水泳の指導に行ってきました。4年前と昨年、来日した際に横浜で講義を担当した縁もあり、今回は台北に出向き講義と実技を担当しました。いくつかのトラブルもありましたが、充実した講習になったようで安心しました。また、そこでは嬉しい出会いもありました。21年前に3週間ほど台南YMCAから横浜YMCAに来日していたスタッフが、台北YMCAまでわざわざ会いに来てくれました。21年経っても変わらず話が出来て、懐かしく、嬉しく思いました。

YMCAは、私にとっては不思議な場所で、改めて豊かで多くの出会いがみつき、人と人のつながりがとても大切に、自分が良くなっていくために多くの人に守られていることを実感しています。

7月は、夏休み短期講習会やキャンプなどまた多くの新しい出会いがあると思います。これからも一つひとつの出会いを大切に仲間とともに成長していくことができる、YMCAがそんな場所になるように努めたいと思います。



☆今月の歳時記から☆

‘雲の峰くものみね’と‘夏草なつぐさ’

‘雲の峰’、雲の峰といえば夏の積乱雲を指しています。入道雲、積乱雲、雷雲、峰雲ともいいます。垂直に天高く伸びた濃い雲のことで、巨大な塔や山の形をしているので、これらの名があります。陽射しの強い時に激しい上昇気流によって生じます。この雲は、水滴と氷晶からできていて、雷電、しゅう雨、突風などを伴うことが多いと言われています。

雲の峯いくつ崩れて月の山	芭蕉
航海やよるひるとなき雲の峰	虚子
雲の峰利尻の富士を裾にして	佐知

次に‘夏草’、野や山に茂った夏草は、青々として背丈ほども伸び、見た目にも心地よいものですね。真夏には、刈っても刈っても生えてきて、その繁茂力は凄まじいものがあります。子どもは腕や足などに、よく‘草まけ’を起こしますね…。

夏草や兵どもが夢の跡	芭蕉
夏草に延びてから牛の舌	虚子
夏草に汽罐車の車輪来て止る	誓子

(午)



☆7月・8月・9月のこよみ☆

- >7/7(土) 第1例会・総会・湘南とつかYMCA ホール・18:30
- >7/24(火) 第2例会・湘南とつかYMCA 205号室・18:30
- >8/3～5 第25回AIDS文化フォーラム・神奈川県民センター
- >8/11(土) スウィフト主事墓前の集い・山手外国人墓地・正午
- >8/21(火) 第21回鎌倉・とつか合同納涼例会：加藤邸
- >9/4(火) 第82回Y-Y's協議会・中央Y・19:00
- >9/15(土) 湘南・沖縄部 部会・レンブラントホテル厚木

～7月会合のご案内～

- ◇ 7月7日(土) 第1例会
総会 & ユニリーフ大下代表の活動報告
- ◇ 7月24日(火) 第2例会・18:30～
大事な相談をさせていただきます。
ご出席のほどを宜しく…。

～HAPPY BIRTHDAY～
土方喜美代さん 7月26日

6月18日朝に起きました 大阪北部を中心とする地震災害に遭われたワイズ関係者の皆さまに 心よりお見舞い申し上げますとともに 一日も早い復旧をお祈り申し上げます。 横浜とつかクラブ 会員一同

【掲示板】

会長

- ◎ 東日本区大会‘担当主事会’から
- △ワイズメンズクラブ・YMCA パートナースhip委員会からの報告要旨
- ア 全国YMCAの常議員等のワイズメンの割合を調査し対策を検討する。
→双方のパートナーシップの強化や相互理解、協働の推進につなげる。
- イ YMCA リーダー・OB・OGに向けたアクションを継続的に実施していく。
→YMCAと繋がり続ける中で、双方のメリットを生み出す。
- ウ 情報共有の手段としてのコミュニティーツールを検討し、委員会の内容やDATAをオープンにしていける。
- エ YMCA 単位で実施を依頼していくパートナーシップ検討委員会におけるガイドラインの作成を検討していく。
- オ 東・西連絡主事マニュアルの標準化に向けて作業を進めていく。

(Y-Y's協議会・青木部担当主事報告資料より-抄)

(後記)

ワイズ年度も改まり、諸活動が一斉に始まりました…。 (TK)